

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-505511(P2005-505511A)

【公表日】平成17年2月24日(2005.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-008

【出願番号】特願2003-508324(P2003-508324)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/33 (2006.01)

A 6 1 Q 13/00 (2006.01)

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 2 3 L 1/226 (2006.01)

C 1 1 B 9/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/46 3 3 1

A 6 1 K 7/46 4 1 1

A 2 3 L 1/226 F

C 1 1 B 9/00 C

C 1 1 B 9/00 G

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月27日(2005.6.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

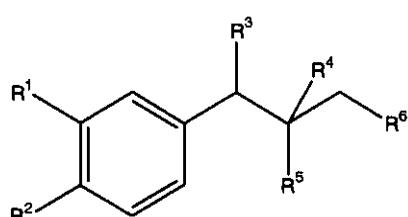
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)

【化1】



式中、

R¹は、水素、OHまたは1~3個の炭素原子を有するアルコキシであり、

R²は、水素、OHまたは1~3個の炭素原子を有するアルコキシであり、

ただし、R¹およびR²の両方が水素である式(I)の化合物は除外され、または

R¹およびR²が、一緒になって二価の基-O-CH₂-O-であり、

R³は、水素または-CH₃であり、

R⁴は、水素または-CH₃であり、または

R³およびR⁴が一緒になって、結合する炭素原子とともにシクロアルカン環を形成する、二価の基(CH₂)_n、C(CH₃)₂またはCH(CH₃)₂であり、

R⁵は、水素または-CH₃であり、

R^6 は、水素または $-CH_3$ であり、または R^5 および R^6 が一緒になって、結合する炭素原子とともにシクロアルカン環を形成する二価の基 $(CH_2)_n$ 、 $(CH_2)_{n-1}CH(CH_3)$ または $(CH_2)_{n-1}C(CH_3)_2$ であり、 n は、1、2または3の整数であり、および少なくとも1個のシクロアルカン環が存在する、で表される化合物を含む化粧品香料組成物または食品香料組成物。

【請求項2】

式(I)で表される化合物が、1-シクロプロピルメチル-4-メトキシ-ベンゼン、4-シクロプロピルメチル-2-メトキシ-フェノール、4-シクロプロピルメチル-1,2-ジメトキシ-ベンゼン、2-メトキシ-4-(2-メチルシクロプロピル)-フェノール、1-シクロブチルメチル-4-メトキシ-ベンゼンおよび1-シクロペンチルメチル-4-メトキシ-ベンゼンからなる群から選択される、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

0.001~10%の量的範囲で存在する、請求項1で定義される式(I)で表される化合物を含む化粧品香料用製品。

【請求項4】

0.001~1000mg/kgの量的範囲で存在する、請求項1で定義される式(I)で表される化合物を含む、食品香料用製品。

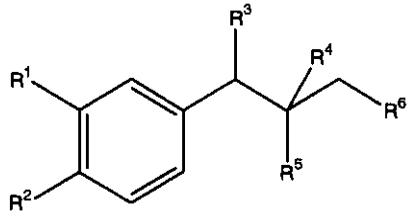
【請求項5】

式(I)で表される化合物の1または2種以上を添加する工程を含む、食品香料組成物または化粧品香料組成物を改良する方法。

【請求項6】

式(I)

【化2】



式中、

R^1 は、水素、OHまたは1~3個の炭素原子を有するアルコキシであり、

R^2 は、水素、OHまたは1~3個の炭素原子を有するアルコキシであり、

ただし、

i) R^1 、 R^2 が水素である、

ii) R^1 が水素であり、および R^2 がメトキシである

iii) R^1 が水素であり、および R^2 がヒドロキシである、

式(I)の化合物を除外し、または

R^1 および R^2 が一緒になって、二価の基 $-O-CH_2-O-$ を形成し、

R^3 は、水素であり、

R^4 は、水素であり、または

R^3 および R^4 が一緒になって、結合する炭素原子とともにシクロアルカン環を形成する二価の基 $-CH_2-$ であり、

R^5 は、水素であり、

R^6 は、水素であり、または

R^5 および R^6 が一緒になって、結合する炭素原子とともにシクロアルカン環を形成する二価の基 $-CH_2-$ であり、および

少なくとも 1 個のシクロアルカン環が存在する、
で表される化合物。